



# 福祉 ねごう

根郷地区社会福祉協議会

会長 安本 秀明

編集 広報事業部

佐倉市大篠塚1587

南部地域福祉センター内

電話・FAX 483-7288

根郷地区:人口 25,064人 世帯数 10,381 平成25年1月末現在

## 「住みよい福祉のまちづくり」をめざして

根郷地区社会福祉協議会 会長 安本秀明

平成24年度末で、平成15年に社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会根郷支会から根郷地区社会福祉協議会が発足してから満10年になります。地域の皆様のご協力およびご支援に心から感謝申し上げます。

本年度の事業は、地域住民の皆様のご理解とご協力、また、福祉委員112名の活動により、3月末をもちまして計画通り終了する予定であります。

主な事業を紹介します。

- ・「根郷福祉まつり」
- ・「敬老のつどい」
- ・独居高齢者を対象に「友愛訪問」、「ふれあい昼食会」および「城地区の地域交流会」

- ・地域の福祉ニーズをお聞きするための、寺崎区・石川県営住宅・石川区における「住民福祉懇談会」
- ・児童を対象に「フットサル教室」「小篠塚・大篠塚の町探検」および「2012教育ミニ集会」
- ・未就学児童とその保護者を対象に、子育てサロン「トトロちゃんクラブ」
- ・「車イス・アイマスク体験講座」
- ・それぞれの事業活動を紹介する広報誌「福祉ねごう」の発行

等を行うことができました。

今後とも住みよい福祉のまちづくりを目指してまいります。



最近の活動から



子育て福祉事業部



みんなで築こう・高めよう・広げよう 地域の安全・安心・住みよいまちづくり

## 住民福祉懇談会

毎年3地区ずつ「住民の福祉」を議題に懇談会が開かれます。本年度は寺崎・石川県営住宅・石川各地区で実施されました。社会福祉協議会や民生委員児童委員の役割、介護保険の手続きについての説明の後、南部地域包括支援センターの方によるヨガ体操で体をほぐしました。



## 高齢者ふれあい昼食会

2月21日(木)、根郷公民館に於いて、本年度の「ふれあい昼食会」が催されました。根郷地区のお一人住まいの高齢者の方44名が参加されました。初めての方も3名おられました。出席者のうち最高齢者は90歳でした。

自己紹介のあと、“なぞなぞ”や“トンチ問題”などいくつも出題され、中には難問もありましたのに皆さんのがんばり、反応の速さ、解答の速さにはびっくり！頭の回転や連想力はまだまだお若い、と感心致しました。ちなみに下記問題、あなたは解けるでしょうか？(問題は文末、答えは最終面に)

お食事とおしゃべりを楽しんだ後はbingoゲーム。参加者全員に賞品が当たりお土産になりました。お帰りには見送るスタッフに、皆さん“楽しかった！”と笑顔でいっぱいさつされていました。

おしゃべりな人ほど長生きするとか、また来年この楽しいおしゃべりに参加されますよう。

[問題1]ニワトリとタマゴ、どちらが先？

(ヒント)五十音順では…

[問題2]亀が好きな飲み物は？

(ヒント)亀だけに…

### 地域の輪を目指して

- ・住民福祉懇談会
- ・根郷福祉まつり
- ・敬老のつどい
- ・すくすく祭りに参加

### 児童がのびのび成長できるように

- ・町探検(小篠塚・大篠塚)
- ・フットサル教室
- ・根郷地区ミニ集会

### 高齢者の楽しいひと時

- ・地域交流会
- ・独居高齢者友愛訪問
- ・ふれあい昼食会

平  
成  
活  
動





### 障がい児・者へ理解を

- ・アイマスク・車イス体験
- ・「愛光」の秋祭りへの協力
- ・「手をつなぐ育成会」との交流



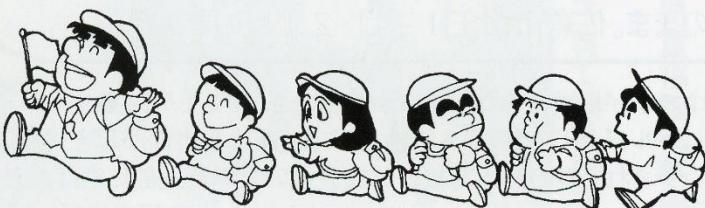
### 24年度の 振り返って

### 楽しい子育て のために

「トトロちゃんクラブ」

### 活動内容の紹介

- ・「福祉ねごう」の発行



みんなで築こう・高めよう・広げよう 地域の安全・安心・住みよいまちづくり

### 広報誌「福祉ねごう」

#### 10年を振り返って

地域の皆さん、広報誌「福祉ねごう」をご覧いただいていますでしょうか。

「福祉ねごう」は名称が変わってから満10年を迎えました。平成15年の社協根郷支会から根郷地区社協への組織変更に伴い従来の「社協根郷」から現名称となり歩んでまいりました。

当広報誌では 地区社協全体の事業、各事業部の活動、地域でのいろいろな福祉協力活動等についてお知らせしております。

さらに地域のことを少しでも知って頂ければとの思いから 「根郷あれこれ」「自治会紹介」の欄を設け継続掲載しています。どうぞご覧ください。

なお、「自治会紹介」につきましては、各地区代表の皆さんにお忙しい中ご尽力頂きましてありがとうございます。

「福祉ねごう」はこれからも地域の皆さんの声を頂きながら続けてまいります。よろしくお願ひいたします。

#### = 参考 =

「福祉ねごう」初刊

平成15年7月15日号

根郷あれこれ 第1回掲載

平成19年6月15日号

自治会紹介 第1回掲載

平成20年6月15日号

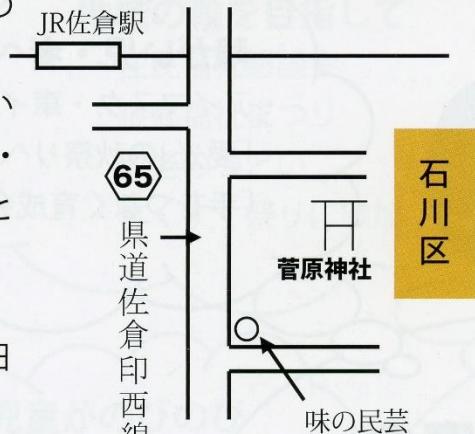
## <自治会紹介> 石川区の巻

私たちの住む石川区は、自治会員210戸ほどの街です。東側は平成24年10月に新装された由緒ある学問の神様を祀る菅原神社を中心に、のどかな田園風景が織りなす街です。それから西へゆったりとした坂の途中に点在する住宅地を後にし、坂を上り切り、左右にアパートと住宅が広がる住宅街を通り抜けると、県道佐倉印西線に出ます。路線ぞいには食堂・商店・24時間営業の店もある、やや賑やかな街です。

当石川区は地形的に細長く、人情味あふれる住みよい街です。区民を守るスタッフは、区長・区長代理・会計・顧問・監事・組長はじめ31人の役員です。区民住民と一緒に住み良い街作りに頑張っております。

最近は、造成地に新しい住宅やアパートが建設中で、どんどん新しい区民が増加し賑やかな街に変貌する日もそう遠くないかも知れません。

石川区長 宮倉 寛



## <根郷あれこれ>

### 文巻橋

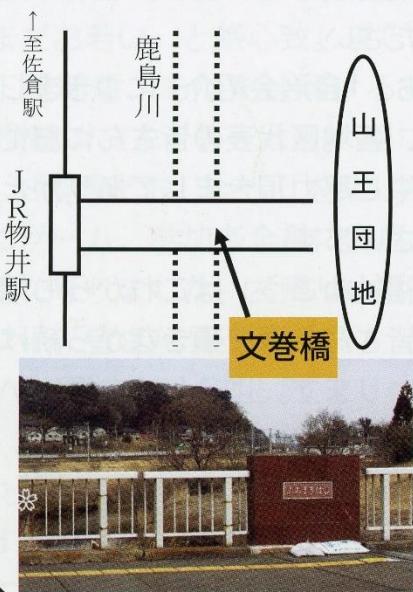
山王町(注)から物井駅への途中、鹿島川にかかる橋がこれである。この川は、ちょうど巻紙をさっと広げた時のように、わん曲して流れているので、別名文巻川であり、そこにかかる橋だから文巻橋だという。きっと、このあたりから見る夕映えは美しかったのであろう。佐倉八景の一つに「文巻川夕照」があり

霧深き物井の堤過來つつ夕日にわたる文巻の川  
どうたわれている。

佐倉八景は、明治のはじめ頃、佐倉藩士服部鐘山人が選定したものと言われ、このほか寺崎落雁・樋口秋月・菊水山晴嵐・聴南晚鐘・学寮夜雨・飯野帰帆・近村暮雪の八景である。

「佐倉南部の散策」((社)佐倉市観光協会)より

(注)原文のまま。佐倉市山王1丁目・2丁のこと



<編集後記> ●花の便りが待ち望まれる今日この頃ですが地域のみなさんいかがお過ごしでしょうか。●あの3・1震災から2年が経ちました。そして年明けにはアルジェリアで日本人犠牲者がいる悲惨な事件が起き、胸打たれる思いです。●復興支援ソング「花は咲く」がアレンジされて春の選抜高校野球開会式の入場行進曲に選ばされました。地域での「福祉の花」もたくさん咲かせたいものです。

広報事業部一同

(2面高齢者ふれあい昼食会 答)問題1:タマゴ 問題2:コーラ)

みんなで築こう・高めよう・広げよう 地域の安全・安心・住みよいまちづくり